

みんなでやるばいプロジェクト

未来像の実現を目指して

計画に掲げた未来像の実現のため、共通プロジェクトと6つの基本プロジェクトを中心に取り組みます。

共通プロジェクト

きずなをつなぐプロジェクト

【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】
市民と行政の協働によるまちづくりとずっと住み続けたい平戸市の創出



基本プロジェクト1

しごとをひろげるプロジェクト

【産業、雇用】 地域の特徴を活かした産業振興による経済の活性化



基本プロジェクト2

ひとをそだてるプロジェクト

【子育て、教育】 子どもを安心して産み育て生涯を通して学べる環境の充実



基本プロジェクト3

くらしをまもるプロジェクト

【保健、医療、福祉】 生きがいを感じ安心していきいきと暮らせる地域の形成



基本プロジェクト4

まちをつくるプロジェクト

【定住・移住、自然環境、生活基盤】
定住・移住の促進と安心の生活空間の確保



基本プロジェクト5

たからをみせるプロジェクト

【観光、文化、シティプロモーション】
観光都市平戸の再生と交流人口の拡大



基本プロジェクト6

ちからをつけるプロジェクト

【行財政運営】 効果的・戦略的な行政経営の推進



地域づくりプロジェクト

独自性を活かした 地域づくり

市内の7つの地域が、独自性や優位性を活かし、元気な地域であり続けるため、市民と行政が一体となって取り組みを進めます。

平戸北部地区



豊かな資源を活かした
光輝く交流のまちづくり

平戸中部地区



「歴史」「恵み」「祈り」の
まちづくり

平戸南部地区



奥平戸から新たな風を
つくり出すまちづくり

生月地区



未来へつなごう!
人情味あふれるまちづくり

田平地区



活かせ!!海・山・歴史。
いっちょやるばい田平おこし

大島地区



島に希望を見い出す
まちづくり

度島地区



「行こう! 憩こう! 度島」の
まちづくり

「市民の“まち”を創る力と勇気のかたち」 ～未来創造羅針盤の特集に寄せて～

「平戸」という“まち”は、世界にひとつしかありません。“まち”とは単に地域を表す言葉ではなく、そこに息づく人(市民)も含む表現です。

市民一人ひとりの輝きと誇りは、そのまま平戸全体の輝きと誇りとなります。

「後期基本計画」は、過去の栄光と資産を大切にしつつ、前向きに、大胆に未来へ向かって進むための指針です。

これは、市民の皆さんが平戸を光輝かせ、魅力的な“まち”に創る力と勇気を持っているからこそ策定できたものです。



平戸市総合計画審議会会長
長崎県立大学 名誉教授
むらかみ のりお
村上 則夫さん

平戸市 未来創造羅針盤

第2次平戸市総合計画 後期基本計画 始動

夢あふれる 未来のまち 平戸

☎ 企画財政課政策企画班 ☎22-9111

未来創造羅針盤(第2次平戸市総合計画)は、平成30年度～令和9年度を計画期間として策定しており、このうち前期基本計画を平成30年度～令和4年度の5年間、後期基本計画を令和5年度～令和9年度の5年間と定めています。

令和4年度で前期基本計画の計画期間が終了することから、中間見直しとして、前期基本計画期間中の取り組みを検証し、社会情勢の変化を考慮しながら、新たに令和5年度からの後期基本計画を策定しました。

シン・平戸創生プロジェクト(重点プロジェクト)

シン(伸)平戸 ～未来を担う人材創出プロジェクト～

- ①産業人材の育成 新規就農者育成体制の構築、漁業後継者の経営独立などへの支援、地場産業や誘致企業における人材育成の取組み支援
- ②産業人材の確保 民間企業との連携などによる地域産業の担い手の確保、高等学校の魅力アップによる学生確保対策

シン(進)平戸 ～もうける農林水産プロジェクト～

- ①もうける農林業プロジェクト 施設園芸や畜産における経営規模拡大の推進、環境制御機器の導入などスマート農業の推進、木質バイオマス供給体制構築による林業の振興
- ②もうける水産業プロジェクト 資源管理型漁業の推進、新規養殖対象魚種の研究開発などによる魚類養殖業の振興、新たな技術の活用による高鮮度流通の推進、戦略的流通販売体制の構築

シン(新)平戸 ～平戸観光地力向上プロジェクト～

- ①地域資源を活用した観光地づくりの推進 「平戸城」を核とした国内外における観光誘客対策、「平戸ならではの」テーマ観光の推進、世界遺産を活用した広域観光の推進、おもてなし体制と観光交通サービスの充実、鄭成功生誕400周年記念事業の実施
- ②DMOによる魅力ある観光づくり DMOの組織強化による効果的な施策の推進、観光客に選ばれる観光地づくり